

近畿 化学工業界



きんか 2025 6

陶画工としての山越弘悦（魯山人の赤絵師）の素質（続編）	
田村 繁治・茂里 康・湯元 昇	1
道の辺に巨大人工構造物の聳えたる	
しばしとてこそ立ちどまりつれ	朝倉 克夫
筆者のヨコ顔	9

2024年度「第77回化学・環境技術賞」業績	10
第420回・第421回キンカ京都化学者クラブ	17
「キンカ・CA」お知らせ	18
キンカ行事予定	19
第173回 キンカ東京サロン～セミナー（ハイブリッド開催）	22
ECHO	表3

広告

パナソニック インダストリー株式会社	11
日油株式会社	12
株式会社日本触媒	14
株式会社ダイセル	17

会誌編集委員

杉野目道紀（京大院工・委員長）	内山 鐘一（長瀬産業）
河野 克之（日本触媒・副委員長）	高橋 一志（神戸大院理）
南方 聖司（阪大院工・副委員長）	天野 雄介（クラレ）
上田 厚（産総研）	中 建介（京工織大院工芸）
上田 勉（富士色素）	長田 治生（三協化成）
大野 充（ダイセル）	橋爪 章仁（阪大院理）
柏木 行康（大阪技術研）	岸本 健二（日立プラント）
勝村 能貴（日東化成）	前田 壮志（阪公立大院工）
川崎 昭彦（ナード研究所）	森田 悠司（田辺三菱製薬）
神田 彰久（カネカ）	依光 英樹（京大院理）
霧山 晃平（東洋紡）	山崎 友紀（法政大）

今月の表紙

京都 岩船寺 紫陽花
岩船寺は、京都府と奈良県の境にあるかつては南山城当尾村と呼ばれる地域にある。奈良時代には、平城京の外郭浄土として興福寺や東大寺の高僧や修行僧の隠棲の地となり、真の仏教信仰にそがれた地域であった。平安中期頃までに創建され、鎌倉中期には復興がなされていたようである。1937年頃から境内に紫陽花が植えられるようになり、現在ではあじさい寺とも言われている。訪れた初夏には、色とりどりのあじさいが見事に咲き誇っており、三重塔とのコントラストを写真に収めることができた。

文 芝田善拓

「きんか」誌編集委員会では、例年1月号に掲載していた「干支の切手」に代わり、午（うま）年にまつわるお写真やイラストを募集いたします。自薦・他薦は問いません。

募集内容：1. 2026年新年号（1月号）に掲載する、干支（午）にまつわるお写真やイラスト、切手など（刷り上がり5×5cmで約20～30点募集）1点からご応募可。

2. 応募作品についてのエピソード等（1600字程度）がございましたら、紙面にて紹介させていただきます。（薄謝有）（お写真やイラストのみでも大歓迎です。）応募作品の採否は編集委員会にご一任ください。

2026年度会誌

「干支（午）にまつわるお写真・イラスト大募集」

～ご応募お待ちしております！！～

原稿送付先および問合せ先：近畿化学協会会誌編集担当

〒550-0004 大阪市西区鞠本町 1-8-4

TEL 06-6441-5531 FAX 06-6443-6685 E-mail: kinkasi@kinka.or.jp